

科目名 Course Name	国際観光論 Inbound Tourism			ナンバリング No.	E4-001		
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	伊藤 優子						
連絡方法	C-Learning または研究室(2階)						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP5, DP6						
授業の概要と 到達目標	<p>少子化が進み、人口が減少することが確実に見込まれる時代になり、注目されているのは海外から訪日外国人客(インバウンド)に対する政策である。インバウンドの現状と課題を学んでいく。</p> <p>① インバウンドの歴史について、説明することができるようにする。</p> <p>② インバウンドの誘致促進の背景を説明することができるようにする。</p> <p>③ インバウンド需要に対応する宿泊業者や交通輸送業者が直面している現況や課題を説明することができるようにする。</p>						
授業の方法	授業内ではパワーポイントを使用し、インバウンドの歴史や日本の取り組む政策、日本における課題、解決策、今後の見通しについて具体的に解説する。各国の日本での行動動向などのデータを活用し、学生はデータをもとに、海外の国々の傾向や課題を見つけ、課題解決型学習を実施して課題解決を検討していく。						
学習成果	L01						
	L02	幅広い教養を身につけ、社会人としての態度を身につけることができる。					
	L03	①訪日外国人旅行者の誘致の歴史について説明することができる。 ②訪日外国人旅行者誘致促進の背景を説明することができる。 ③インバウンド需要に対応する宿泊業者や交通輸送業者が直面している現況や課題を説明することができる。					
	L04	インバウンド需要は地方への波及が期待されるため、その重要性を説明することができる。					
課題に対する フィードバック	授業内で各自にフィードバックする。						
教科書/ 参考図書	適宜、プリントを配布する。						
履修上の留意点 やルール等	1/3 以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。 遅刻厳禁。私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。 事前事後学習に費やすべき時間の目安は各自 180 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業に集中し、ノートをとる、不明なことがあれば積極的に質問する。自分の意見を述べるなどが評価の対象となる。		5	5	5
レポート/作品					
発表	インバウンドに関わる国の特徴を調査し、発表することが課題となる。		10	10	20
小テスト					
試験	設問に対して的確に解答できているか評価する。		15	15	15
その他					
合計			30	30	40

	回数	授業計画
1	授業内容	オリエンテーション（講義の内容、講義の進め方）
	事前・事後学習	オリエンテーション内容の再確認
2	授業内容	訪日外国人旅行者誘致の歴史①
	事前・事後学習	訪日外国人旅行者誘致の歴史について説明することができるようにまとめる。
3	授業内容	訪日外国人旅行者誘致の歴史②（海外旅行自由化とインバウンドの変遷）
	事前・事後学習	海外旅行自由化とインバウンド変遷について説明することができるようにまとめる。
4	授業内容	20世紀までの観光政策 1980年代前半
	事前・事後学習	現状を復習し、日本の観光政策の歴史について説明することができるようにまとめる。
5	授業内容	ビジットジャパンキャンペーン 2000年代の観光政策
	事前・事後学習	ビジットジャパンキャンペーンの概要と2000年代の観光政策についてまとめる。
6	授業内容	訪日外国人の現状 主要国の概況
	事前・事後学習	訪日外国人数のデータを把握し、主要国の概況について説明できるようにまとめる。
7	授業内容	国・地域別のマーケットの特性と旅行者の動向（韓国）
	事前・事後学習	韓国からの旅行者の動向をデータについて説明できるようにまとめる。
8	授業内容	国・地域別のマーケット特性と旅行者の動向（台湾）
	事前・事後学習	台湾からの旅行者の動向をデータについて説明できるようにまとめる。
9	授業内容	国・地域別のマーケット特性と旅行者の動向（香港・中国）
	事前・事後学習	香港・中国からの旅行者の動向をデータについて説明できるようにまとめる。
10	授業内容	国・地域別のマーケット特性と旅行者の動向（欧米諸国）
	事前・事後学習	主に米国の旅行者の動向をデータについて説明できるようにまとめる。
11	授業内容	外国人旅行者の受入課題 通訳案内士の現状
	事前・事後学習	外国人の受入課題と通訳案内士について説明できるようにノートにまとめる。
12	授業内容	インバウンド関連産業をめぐる現況と課題（旅行業） 課題解決策を検討
	事前・事後学習	旅行業におけるインバウンドの現況と課題について説明できるようにまとめる。
13	授業内容	インバウンド関連産業をめぐる現況と課題（宿泊業） 課題解決策を検討
	事前・事後学習	宿泊業におけるインバウンドの現況と課題について説明できるようにまとめる。
14	授業内容	インバウンド関連産業をめぐる現況と課題（運輸業） 課題解決策を検討
	事前・事後学習	運輸業におけるインバウンドの現況と課題について説明できるようにまとめる。
15	授業内容	インバウンド業務 訪日外国人を国別に分析 発表
	事前・事後学習	インバウンドの業務について説明できるようにノートにまとめる。